

やさしさにありがとう ひょうごプロジェクト

2017年度は2団体に助成決定しました

助成先として、「(特活)多言語センターFACIL(神戸市長田区)」と「播磨オレンジパートナー(たつの市)」の2団体に決定しました。

団体名	特定非営利活動法人 多言語センターFACIL
プロジェクト名	地域医療のコミュニケーション改善プロジェクト
<p>多様な地域住民が安心して医療を受けられるまちを目指し、医療従事者向け「医療通訳の使い方」講座と「わかりやすい日本語で伝えるコツ」講座を開催。日本語の理解が不十分な住民と医療従事者のコミュニケーションをサポートする医療通訳者の育成のため、医療通訳講習と医療通訳座談会も行います。医療従事者がわかりやすい日本語で伝えることで、高齢者も含め、すべての地域住民が安心して医療を受けられるようになることが期待できます。</p>	

団体名	特定非営利活動法人 播磨オレンジパートナー
プロジェクト名	認知症になってもあんしん「認知症ライブラリー」事業
<p>閑静な龍野の城下町にある空き家を改修して、住民や城下町を訪れる人々が気軽に利用できる「認知症ライブラリー」をつくります。「認知症ライブラリー」では、認知症に関する書籍や研修資料などが閲覧できるほか、専門職による相談会や本人・家族の会、認知症サポーター養成講座などを定期的で開催し、認知症に関する情報の提供と人とのつながりをつくることで、人々が漠然と抱えている認知症へり不安を解消していきます。</p>	